

2025年3月期 本決算説明資料

(2024年4月～2025年3月)

株式会社星医療酸器 (証券コード：7634)

2025年5月26日



株式会社 星医療酸器

(本資料における将来に関する記述等についてのご注意)

- ・ 本資料に記載されております業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手可能な情報、及び合理的であると判断する情報に基づいて、皆さまの投資のご参考資料としてご提供するものです。従いまして、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があり確約や保証を与えるものではありません。予測と異なる結果となることがありますことをご確認の上、ご活用いただきますようお願い申し上げます。
- ・ 本情報、及び資料の利用は、本資料以外の方法により入手された情報とも照合確認し、皆様の判断によって行ってくださいますようお願いいたします。また、これらの情報は今後予告なしに変更されることがあります。
- ・ 本資料利用により生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。



企業キャラクター「すーたん」

INDEX

- ✓ 会社概要
- ✓ 連結決算概況
- ✓ セグメント情報
- ✓ 株主還元情報



会社概要

会社概要 ※連結ベース

会社名
株式会社星医療酸器



代表取締役社長
星 幸男

設立
1974年4月

全社員数
618名 (2025年3月末時点)

上場市場
東証スタンダード (7634)

拠点
営業所32拠点 工場5拠点



会社概要 ※連結ベース

営業拠点

札幌営業所 / 岩手営業所 / 東北事業所 / 郡山営業所 / 茨城事業所 / 北関東事業所
埼玉営業所 / 松戸営業所 / 千葉支店 / 東京事業所 / 西東京事業所 / 南東京営業所
栃木事業所 / 甲府事業所 / 横浜営業所 / 京浜営業所 / 神奈川事業所 / 名古屋事業所
浜松営業所 / 沼津営業所 / 静岡営業所 / 三河営業所 / 四日市営業所 / 南大阪営業所
大阪事業所 / 京都営業所 / 尼崎営業所 / 徳島営業所 / 西神戸営業所 / 福岡支店
岡山営業所 / 宮崎営業所 / 介護ショップふれんず / ころろ訪問看護ステーション板橋
訪問看護・リハビリステーション王子 / 訪問看護・リハビリステーション巣鴨
訪問看護・リハビリステーション阿佐ヶ谷 / 神谷町訪問看護ステーション
あしつよ巣鴨 / あしつよ王子 / あしつよ・文京 / ライフステージ阿佐ヶ谷

製造子会社

株式会社エイ・エム・シー / 株式会社ケイ・エム・シー / 株式会社アイ・エム・シー
株式会社テイ・エム・シー / 株式会社交野ガスセンター





連結決算概況

決算ハイライト

売上高

15,102 百万円

前年比 2.2%増

営業利益

1,982 百万円

前年比 1.0%増

当期純利益

1,463 百万円

前年比 4.2%増

- P/L ・ 医療用ガスや在宅医療等の主要部門業績堅調につき、増収増益。
- B/S ・ 自己資本比率74.9%と、盤石な財務基盤を構築。
- TOPIX ・ 名古屋事業所隣接に酸素充填工場を竣工・本格稼働中。
当社東海エリアの安定供給体制を強化。

連結損益計算書

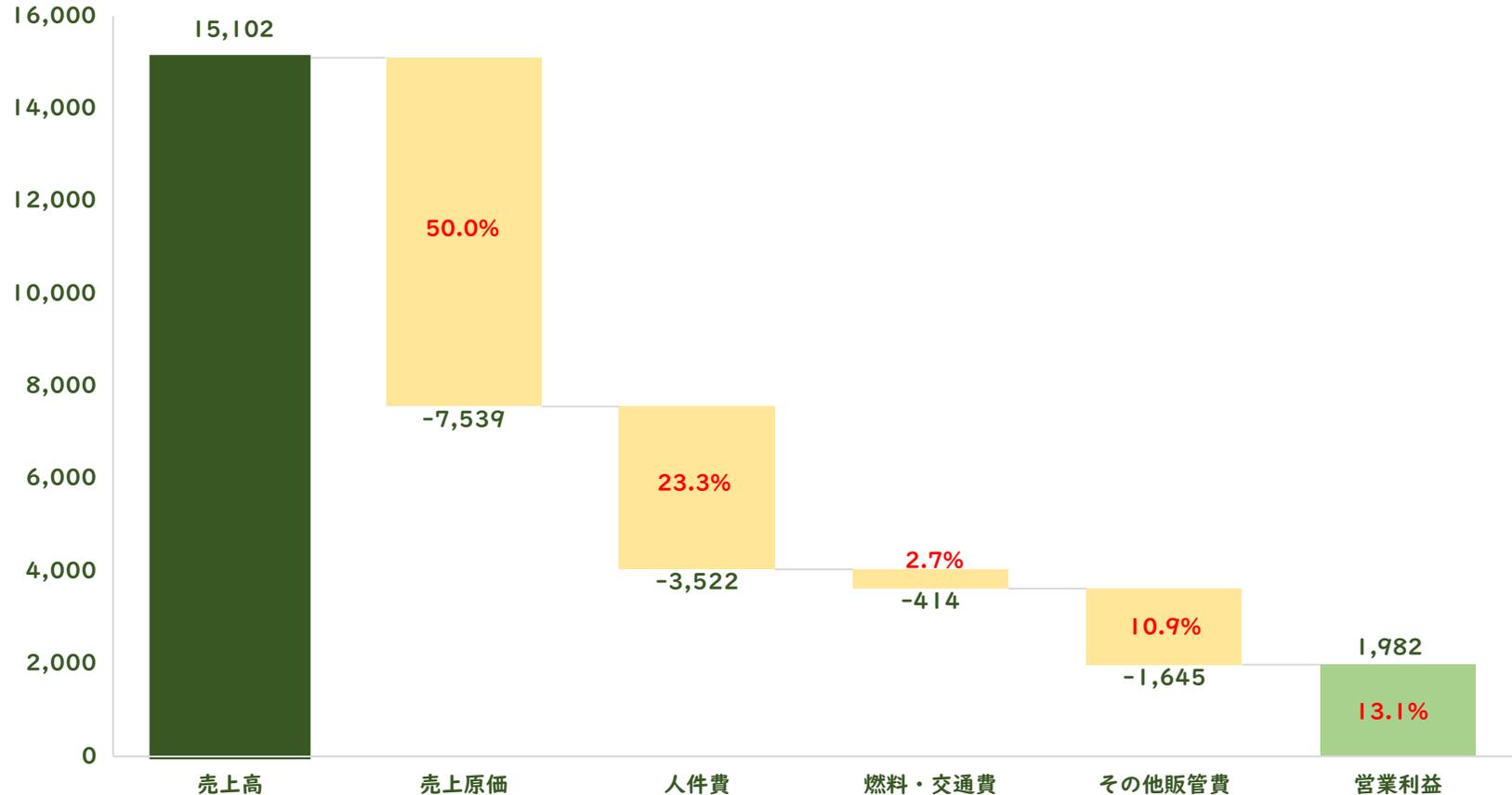
- 在宅酸素療法（HOT）のレンタル台数増加が、連結売上の増収に大きく貢献。
- 本業を示す営業利益率は、引続き13%以上を確保（当社グループKPI：12%以上）。

(単位：百万円)	2024年3期	2025年3期	増減額	売上比	前年比
売上高	14,778	15,102	+324	100.0%	+2.2%
売上総利益	7,209	7,563	+354	50.0%	+4.9%
営業利益	1,961	1,982	+21	13.1%	+1.0%
EBITDA	2,859	2,806	▲53	—	—
経常利益	2,038	2,052	+14	13.5%	+0.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,404	1,463	+59	9.6%	+4.2%
※ 「EBITDA」は営業利益に減価償却費を加算して算出					
設備投資	824	1,339	+515	—	—
減価償却費	898	824	▲74	—	—

営業利益分析

営業利益/コスト構造分析

(単位：百万円)



連結貸借対照表

- 固定資産の増加は、生産性向上に向けたシステム導入及び、各営業拠点建替えによる設備投資。積極的な業務効率化を行うとともに、従業員士気向上にも努める。
- 累積利益による純資産積み上げにて、自己資本比率は約75%と健全水準を推移。

(単位：百万円)	2024年3期	2025年3期	前年比
流動資産	12,875	13,783	+908
㊦、現預金	9,755	10,625	+870
㊦、売上債権	2,810	2,871	+61
固定資産	10,161	10,806	+645
資産合計	23,037	24,590	+1,553
流動負債	4,423	4,351	▲72
㊦、仕入債務	2,692	2,748	+56
固定負債	1,240	1,522	+282
純資産	17,372	18,715	+1,343
負債・純資産合計	23,037	24,590	+1,553
自己資本比率	74.2%	74.9%	+0.7%

キャッシュ・フロー計算書

- 営業CF：前期比マイナスの要因は、各種引当金の増加、減価償却費減少等による支出。
- 投資CF：前期比大幅マイナスの要因は、大口定期預金の預入・組替えによる支出。
市中金利上昇を背景に効率的な資金運用を目指す。

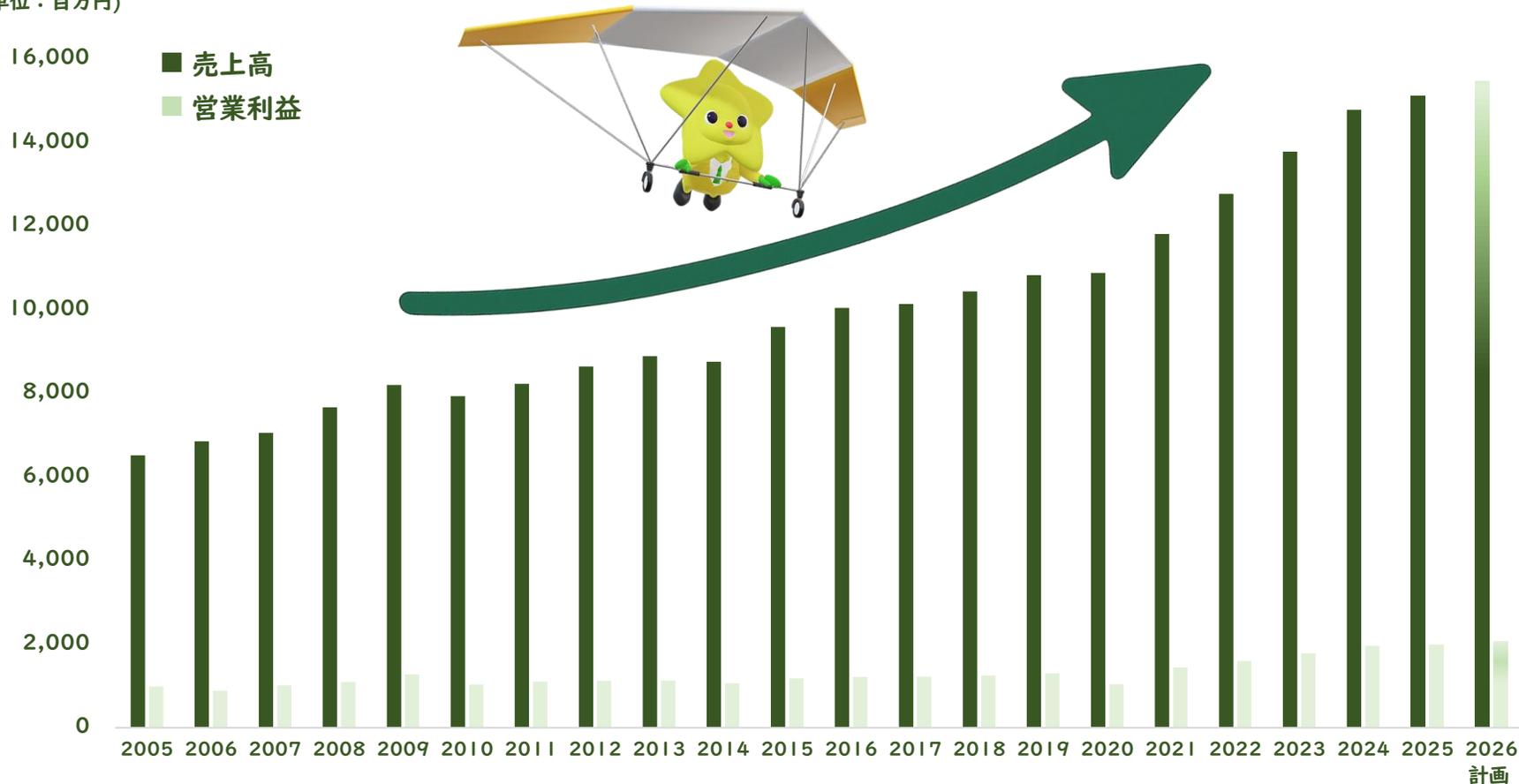
(単位：百万円)	2024年3期	2025年3期	前年比
営業キャッシュ・フロー	2,395	2,198	▲197
投資キャッシュ・フロー	▲744	▲5,293	▲4,549
財務キャッシュ・フロー	▲902	▲739	+163
現金及び現金同等物増減	747	▲3,834	▲4,581
現金及び現金同等物期首残高	8,991	9,755	+764
現金及び現金同等物残高	9,755	5,925	▲3,830

売上高、営業利益推移

売上高：過去20年間、右肩上がりに推移

営業利益：売上同様、増益推移

(単位：百万円)

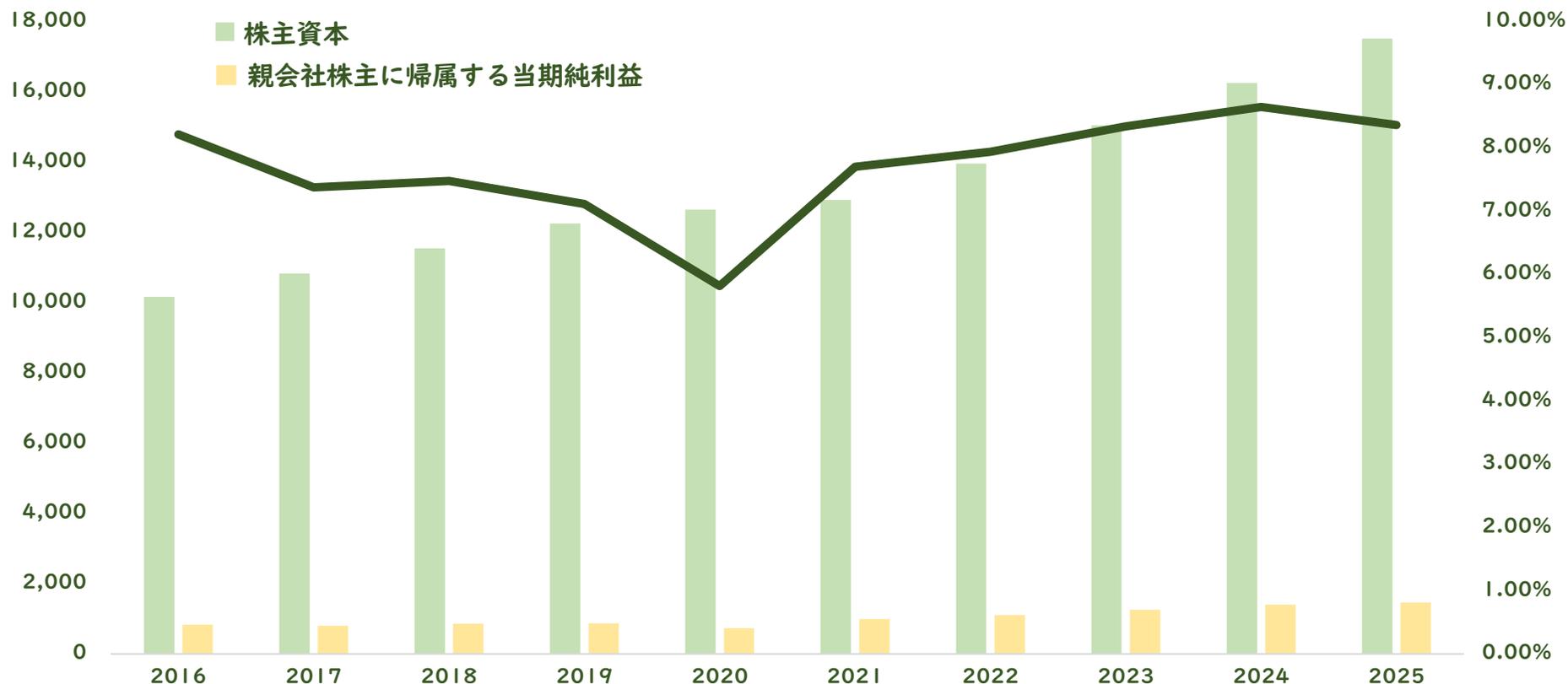


ROE推移

3年連続8%以上を維持

堅実経営のもと、収益性強化でROEを高める

(単位：百万円)



通期業績予想

- 医療ガスの安定供給を前提として、供給体制を強化するとともに、医療用ガス事業、在宅医療事業の2大主力柱を中心に、販売価格の適正化・販路拡大を進め、利益率向上を図る。
- 事業部門間シナジーを創出し、星医療酸器グループとして医療に係るトータルソリューションを提供することで、収益力向上を図る。

(単位：百万円)	2025年3期	2026年3期	増減額	売上比	前年比
売上高	15,102	15,260	+158	100.0%	+1.0%
営業利益	1,982	2,070	+88	13.5%	+4.4%
経常利益	2,052	2,140	+88	14.0%	+4.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,463	1,476	+13	9.7%	+0.9%
1株当たり 当期純利益	469.18	472.57	+3.39	—	+0.7%

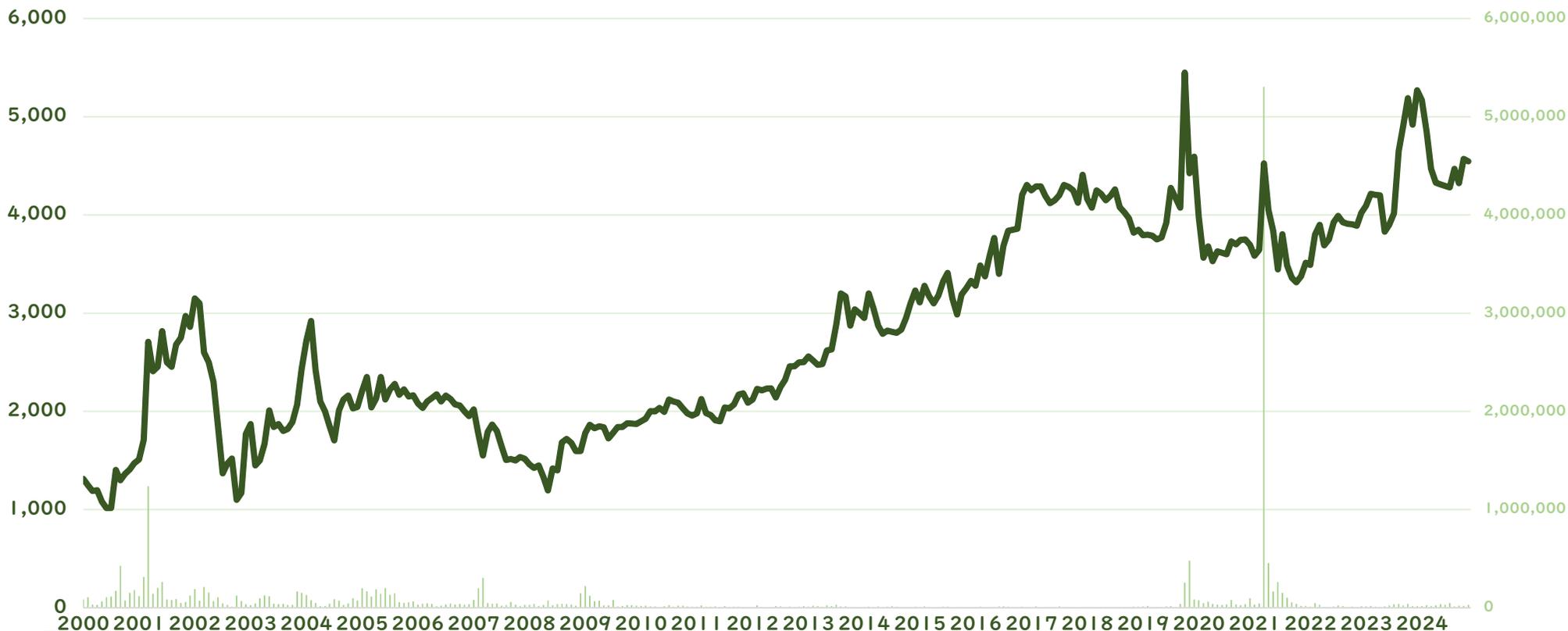
株価推移

2020-2021年はコロナ需要で急騰

長期目線で株価右肩上がりに推移

(単位：円)

■ 株価
■ 出来高



株式会社 星医療酸器

7-11-18 Iriya, Adachi-ku, Tokyo 121-0836, Japan 15



セグメント情報

セグメント別実績サマリー

医療用ガス事業	新規先拡販等による医療ガス出荷量の増加及び適正価格への見直し等により増収増益
在宅医療事業	主力であるHOT・CPAP共にレンタル台数増加し増収増益
医療設備事業	医療機関の設備投資減少、計画の中止・延期等に伴う受注減により減収減益
介護福祉事業	福祉用具レンタル数が減少したことで減収も、販管費減少により増益
施設介護事業	有料老人ホームにて、空室増加及び固定費増加により減収減益

(単位：百万円)	売上	前年比	利益	前年比
医療用ガス事業	4,002	+4.6%	635	+4.3%
在宅医療事業	6,730	+6.7%	907	+13.4%
医療設備事業	1,860	▲9.5%	272	▲21.0%
介護福祉事業	1,162	▲4.1%	44	+9.5%
施設介護事業	331	▲5.4%	▲18	—
その他事業(看護学校、医療器具等)	1,015	▲1.3%	141	▲6.0%
計	15,102	+2.2%	1,982	+1.0%

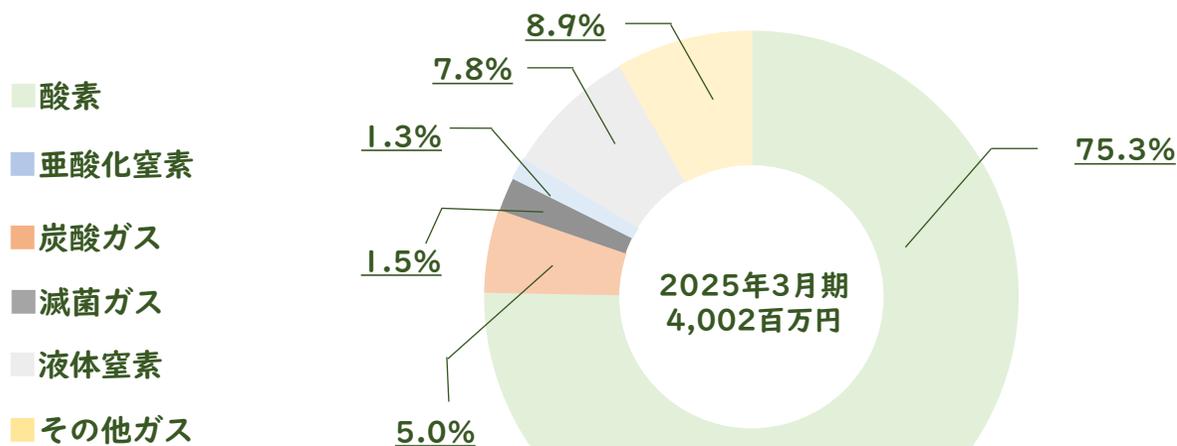
※百万円以下切捨てにつき、計算値と合計値が相違

医療用ガス事業



- 世界的な物価・燃料費高や各種輸送コスト増に対応し、販売価格の適正化を積極的に推進した結果、足もと収益安定推移。
- 医療ガスの安定供給が当社創業来の「最重要使命」であることを踏まえ、人員確保を強化。
- 東海エリアの充填工場（ティ・エム・シー）本格稼働により、安定供給体制を強化をすることで、新規拡販を目指す。

医療用ガス 売上構成比



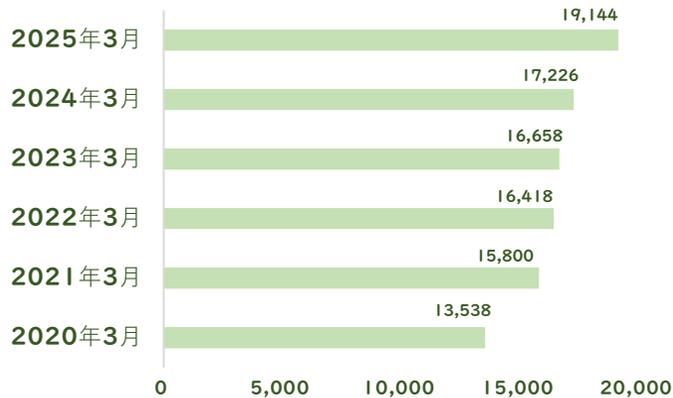
在宅医療事業



- 在宅酸素療法（HOT）と持続陽圧呼吸療法（CPAP）は市場規模拡大と共に、レンタル台数は増加傾向。HOT適応患者数は18万人、睡眠時無呼吸症候群の潜在患者数は500万人以上の市場規模が見込まれる。
- 在宅医療支援システムの自社商品について、積極的な設備投資を図る。
- 従業員の働き方・生産性向上のため、現場運用フローの再構築に向けたシステム導入を実施中。
- インフレに対応した適正な価格設定を意識し、主力事業として当社グループの業績を牽引する。

在宅酸素療法（HOT）

酸素を吸入しながら生活の質”QOL”を高める治療法



持続陽圧呼吸療法（CPAP）

呼吸器領域と循環器領域における睡眠障害の治療法



台数推移

単位：台

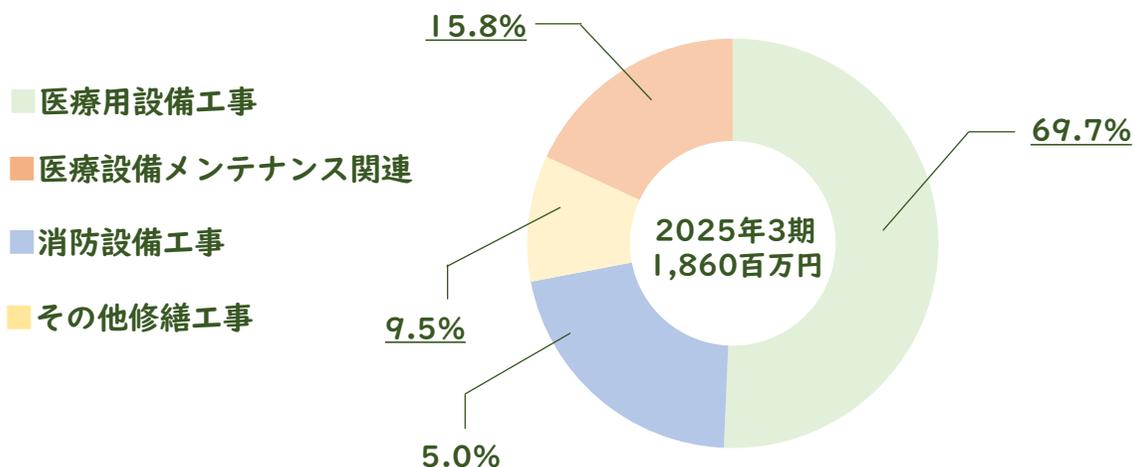


医療設備事業



- パートナー企業とのアライアンスにて、医療機関や介護施設宛てに「多床室改修支援」「BCP・省エネ対策」等の各種補助金を活用した積極的な営業活動を展開。今後も様々な商材について模索。
- 各事業部と協業し、スピーディな各種設備工事をトータルソリューションとして提案。
- 医療ガス安定供給に直結する、医療設備のきめ細やかな定期メンテナンスにより、安全と信頼を提供。
- 医療設備に関する事業/商材の幅を広げ、各種ニーズに適したソリューションの提供体制を構築する。

医療用ガス設備工事 売上構成比



介護福祉事業



- 地域包括支援センター及び、居宅介護支援事業者への継続的な営業強化により、介護福祉関連機器のレンタル数が増加。訪問看護事業（以下拠点を展開）も堅調推移。
- 積極的なM&Aにより、訪問看護や介護レンタルショップを中心に営業エリアを拡大。
- 今後も増加の一途をたどる市場であり、社会的ニーズはさらに拡大していくと推測される。

訪問看護ステーション一覧

- ✓ 「星医療酸器訪問看護・リハビリステーション巣鴨」
- ✓ 「星医療酸器訪問看護・リハビリステーション阿佐ヶ谷」
- ✓ 「星医療酸器訪問看護・リハビリステーション王子」
- ✓ 「こころ訪問看護リハビリステーション板橋」
- ✓ 「神谷町訪問看護ステーション」



施設介護事業



- 有料老人ホーム「ライフステージ阿佐ヶ谷」は、充実したサービスと立地優位性を活かし、近隣病院・地域包括支援センター・居宅支援事業所への継続的な営業活動を行うことで、長期入居者増加を目指す。
- 通所介護施設「あしつよ・文京」「あしつよ 巣鴨」「あしつよ 王子」は、地域に密着したサービスの提供と新たな顧客ニーズの開拓を推進する。
- 高齢化に伴い入居ニーズは高まってくると想定される一方で、競争激化が想定される市場。

ライフステージ阿佐ヶ谷の優位性

- ✓ 24時間365日看護師配置
- ✓ 要介護者2人に常勤職員1人以上の充実した介護体制
- ✓ 医療機関との連携で緊急時も安心
- ✓ 積極的な認知症ケア(認知症専任スタッフの配置)
- ✓ リハビリを支える職員体制(理学療法士の配置)
- ✓ 専門家による各種セラピーの導入
- ✓ 状況に応じた支援への手厚いサービス体制
- ✓ 大切な「食」への心配り





株主還元情報

株主優待制度

株主の皆さまに日頃の感謝の意を込めて、以下2つの優待をご用意しております。

ご優待内容1

■ 介護付有料老人ホーム「ライフステージ阿佐ヶ谷」の利用割引 ■

- ・ 終身契約入居一時（前払）金の15%割引。
- ・ 体験ご入居ご利用料の割引（1泊目 無料、2泊目 50%割引）。※3泊4日が限度

◇対象の株主様◇

毎年3月31日及び9月30日現在、株主名簿及び実質株主名簿に記載または記録された **当社株式100株以上を保有されている株主様**

ご優待内容2

■ 介護付有料老人ホーム「ライフステージ阿佐ヶ谷」の月額管理費割引 ■

- ・ 月額管理費の15%割引（1年間）

◇対象の株主様◇

毎年3月31日及び9月30日現在、株主名簿及び実質株主名簿に記載または記録された **当社株式1,000株以上を保有されている株主様**

ご注意点

- ・ 株主様ご本人及び、3親等以内の方が割引適用となります
- ・ 優待ご使用期間：[権利確定基準日]3月31日：6月1日～11月30日
[権利確定基準日]9月30日：12月1日～5月31日
※ご利用の際は、10日前までに弊社総務部（03-3899-2101）へお申込みとなります

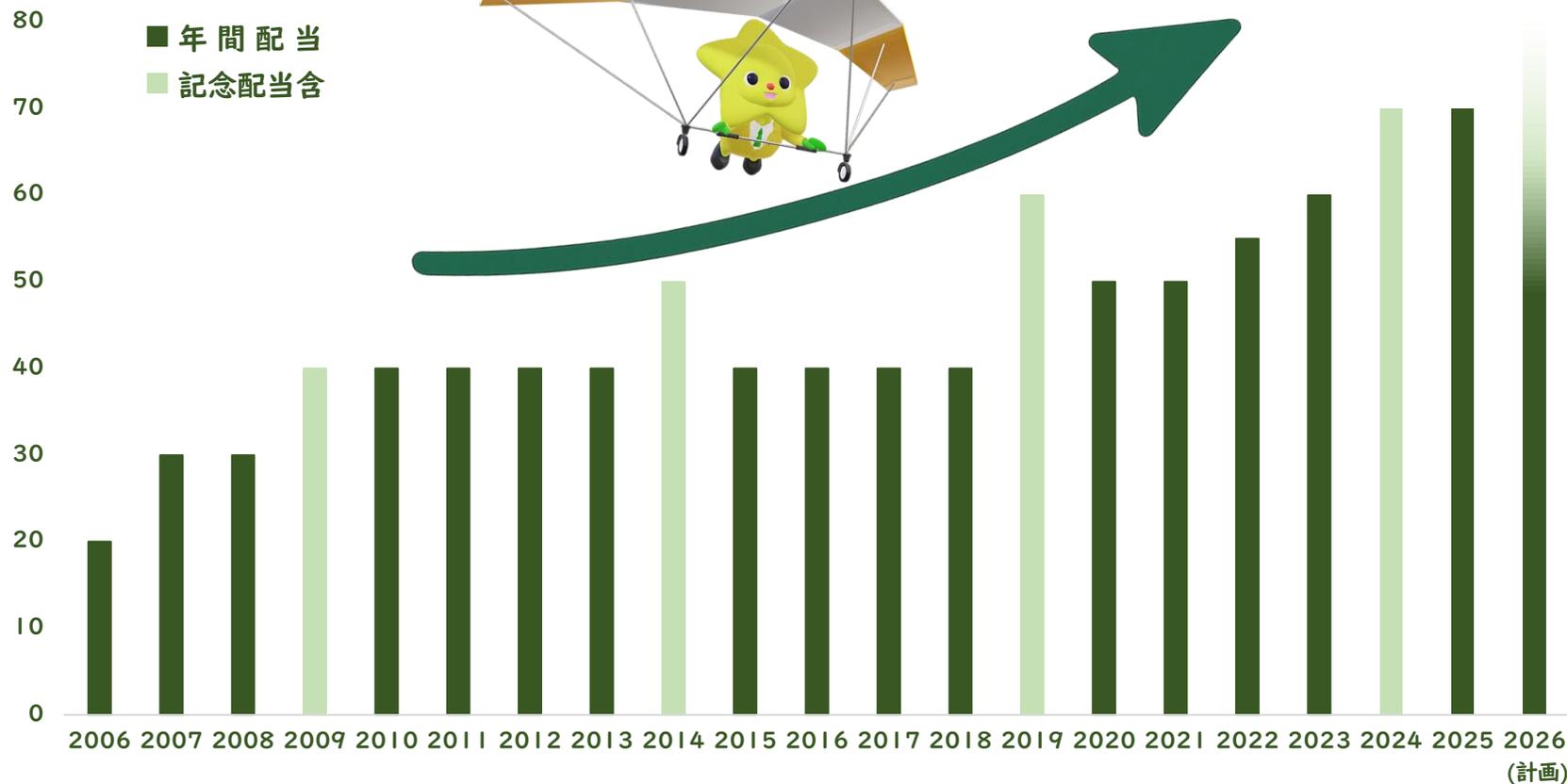


配当金推移

過去20年間、右肩上がりに推移

2026年3期も引続き増配に尽力

(単位：円)





経営理念

私たち星医療酸器グループは
生命（いのち）を守る最前線で
社会に貢献しつづけます



株式会社 星医療酸器